

2. 会議及び各種委員会等活動

(1) 公立大学協会図書館協議会平成18年度役員会（高崎経済大学）

① 第1回（拡大）役員会

期 日 平成18年6月1日（木）

場 所 ホテルメトロポリタン高崎

出席者 22大学34名

- 議 題
- 1 第38回（平成18年度）総会の運営について
 - 2 第38回（平成18年度）総会協議事項について
 - 3 その他

② 第2回（拡大）役員会

期 日 平成18年12月1日（金）

場 所 高崎市役所 172会議室

出席者 20大学27名

議 題 【報告事項・確認事項】

- 1 平成18年度事業報告（総会以降）
- 2 相互協力委員会報告
- 3 HP委員会活動報告
- 4 地区活動報告
- 5 関係委員会等報告
- 6 その他

【協議事項】

- I
 - 1 平成19年度総会等日程（案）について
 - 2 公立大学図書館職員研修会について
 - 3 平成19年度以降の役員について
 - 4 平成19年度の関係委員会等派遣委員について
 - 5 その他
- II
 - 1 平成20年度筑波大学主催大学図書館職員長期研修受講者の推薦について
 - 2 次年度の予算編成について
 - 3 その他

(2) 平成18年度相互協力委員会（大阪市立大学）

① 委員館

委員長館 大阪市立大学学術情報総合センター

委員館 札幌医科大学附属総合情報センター

名古屋市立大学総合情報センター

大阪府立大学学術情報センター

② <報告内容>

I PULC 公私立大学図書館コンソーシアムについて

- ・平成18年5月22日のPULC幹事会において名称変更が承認
私立大学図書館コンソーシアム⇒公私立大学図書館コンソーシアムへ
英文名 Private University Libraries Consortium
⇒Private and Public University Libraries Consortium
- ・名称が正式に変更されたことに伴い、幹事館として参加
関東地区 横浜市立大学学術情報センター
関西地区 大阪市立大学学術情報総合センター
- ・PULC 公私立大学図書館コンソーシアムのホームページ
<http://cork.wul.waseda.ac.jp/pulc/>
- ・参加大学
平成19年2月1日現在 223大学 うち、公立大学 24大学
- ・版元との交渉について
事務局の早稲田大学を中心に関東地区の幹事館（横浜市立大学が参加）で各版元と交渉
版元説明会
関東地区 平成18年9月13日（水） 早稲田大学にて開催
78大学参加 うち、公立大学4大学
関西地区 平成18年9月15日（金） 同志社大学にて開催
44大学参加 うち、公立大学8大学
参加版元 15社
提案内容については、下記のURLにて限定公開
<http://libser.media.osaka-cu.ac.jp/kodaikyo>
(相互協力委員会からのお知らせ18-3 参照)

アグリケータ系パッケージ型電子ジャーナルについて

- ・今年度公立大学図書館コンソーシアムとして契約中のEBSCO社とProQuest社のうち、EBSCO社については、PULCのほうで提案
- ・ProQuest社とは、平成19年度も公立大学図書館コンソーシアムとして独自に交渉
(相互協力委員会からのお知らせ18-6 参照)

II ICOLC 国際会議への派遣

第8回ヨーロッパ大会への派遣

日 程： 平成18年10月11日～14日

場 所： ローマ（イタリア）

派遣者： 公立大学：大阪府立大学学術情報センター

国立大学（茨城大学）から別に1名参加

今後の予定

第18回世界大会

日 程： 平成19年4月22日～25日

場 所： モントリオール（カナダ）

派遣者： 公立大学、私立大学から各1名参加

(3) 平成18年度HP委員会（名古屋市立大学）

①委員名 委員長 名古屋市立大学

委 員 首都大学東京

〃 横浜市立大学

〃 大阪府立大学

〃 大阪市立大学

(サーバシステム管理者兼HPコンテンツ管理・更新担当館)

ウェブサーバ館 高崎経済大学（会長館）

②内 容

・協議はすべて電子メールで行い、以下の追加と更新をおこなった。

2006/04/01 平成18年度公立大学協会図書館協議会会長館をお知らせに追加

2006/04/01 平成18年度年間スケジュール、協議会概要を更新

2006/04/01 平成18年度総会等のスケジュールをお知らせに追加

2006/05/10 平成18年度年間スケジュールを更新

2006/06/16 平成18年度年間スケジュール、協議会概要を更新

2006/06/16 平成18年度お知らせを更新

2006/06/16 平成18年度図書館名簿に新加盟館を追加

2006/06/29 名古屋市立大学の規程集を更新

2006/06/29 図書館概要を平成18年度版に更新

2006/07/20 会報37号（平成17年度）を追加

2006/08/04 福島県立医科大学の規程集を更新

2006/08/09 平成17年度第31回研修会を会議録に追加

2006/09/13 兵庫県立大学の規程集を更新

2006/10/02 平成17、18年度東部地区館会議議事録を会議録に追加

2006/10/04 平成18年度第32回研修会アンケート結果を会議録に追加

2006/11/08 図書館名簿の名古屋市立大学のURLを更新

2006/11/29 平成18年度第32回研修会報告を会議録に追加

2007/02/05 山梨県立大学の規程集を更新

2007/02/06 図書館名簿の尾道大学のURLを更新

2007/02/06 図書館名簿の札幌医科大学の名称を更新

(4) 国公立大学図書館協力委員会 (横浜市立大学)

- ①委員長館 千葉大学(平成17年8月1日～18年7月31日)
横浜市立大学(平成18年8月1日～19年7月31日)

②委員館(*は常任幹事館)

- ア 国立大学 *東京大学、*千葉大学、京都大学、名古屋大学
イ 公立大学 *横浜市立大学、首都大学東京、横浜市立大学、大阪市立大学
ウ 私立大学 *早稲田大学、*慶應義塾大学、龍谷大学、駒澤大学、久留米大学、
昭和女子大学

③委員会

○7月21日 第60回国公私協力委員会開催(会場:京都大学附属図書館)

1) 報告事項

- ・各種委員会報告の中で、公立大学協会図書館協議会総会開催の件を報告

2) 協議事項

- ・次期委員長館の選出
- ・シンポジウムの開催
- ・ICOLC 第8回ヨーロッパ会議(ローマ)への派遣
- ・NDL-ILLに係る今後の文献複写サービスの連携について(「国立国会図書館と大学図書館との連絡会」から提案)等

○10月5日 第1回国公私常任幹事会開催(会場:東京大学附属図書館)

- ・議事は、第61回国公私協力委員会の議題について
- ・日本図書館協会大学図書館部会(第1回)への対応について

○10月24日 「第3回国立国会図書館と大学図書館との連絡会」開催(会場:国会図書館)

- ・NDL-ILL運用中止・NDL-OPAC一元化に関する意見・要望
- ・国立国会図書館におけるILL文献複写等料金相殺サービス加入等に関する検討状況
- ・学位論文について(論点整理・意見交換)

○11月7日 第61回国公私協力委員会開催(会場:東京大学附属図書館)

1) 報告事項

- ・公立大学協会図書館協議会関連
(文部科学省にたいする電子学術情報予算に関する要望)
- ・ICOLC(国際図書館コンソーシアム連合)
10月に開催された「第8回ヨーロッパ会議(イタリア・ローマ)」への参加状況
- ・第18回大会(2007年4月22～25、カナダ・モントリオール)の概要
(公立・私立から各1名の参加枠あり)

2) 協議事項

- ・平成 17 年度決算報告書（案）、平成 18 年度予算（案）、監事館の選出等

○11 月 7 日「国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会」開催（会場：国会図書館）

1) 国会図書館 報告事項

①「国立国会図書館と大学図書館との連絡会」活動報告

（「NACSIS-ILL システムによる国立国会図書館所蔵資料の図書館間貸出し及び文献複写の依頼機能の中止について」ほか）

②「利用サービス改善の取組」

③「デジタルアーカイブ事業の展開」

④「書誌作成及びメタデータの検討状況」

2) 大学図書館側 報告事項

①「最近の大学図書館間の相互貸借・文献複写の現状」

②「次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業と大学図書館の機関リポジトリ構築の現状」

3) 意見交換

(5) 国公立大学図書館協力委員会「大学図書館著作権検討委員会」（前橋工科大学）

同 「大学図書館著作権検討委員会ワーキング・グループ」

①委員等

- ・大学図書館著作権検討委員会

顧問 土屋 俊（千葉大学教授）

主査 中元 誠（早稲田大学）（平成 18 年 4 月～）

委員 友光健二（東京大学） 酒井清彦（東京大学）

倉林邦男（前橋工科大学） 松本和子（慶応義塾大学）

- ・大学図書館著作権検討委員会ワーキング・グループ（公大図協から派遣）

上本隆幸（茨城県立医療大学）

奈良厚子（群馬県立女子大学）

空閑寿美代（横浜市立大学）

- ・図書館における著作物の利用に関する当事者協議会（オブザーバーとして参加）

空閑寿美代（横浜市立大学）

②委員会及びワーキング・グループ

- ・「大学図書館における著作権問題 Q & A 第 5 版」作成（3 月）

- ・日本著作出版権管理システム（JCLS）及び学術著作権協会との「大学図書館間協力における資料複製に関する合意書」の更新（4 月）

- ・学術著作権協会との「大学図書館間協力における資料複製に関する合意書」の更新

- ・「機関リポジトリ構築に関わる著作権の交渉窓口について」国立大学図書館協会から協力委員会への検討依頼があり、大学図書館著作権検討委員会としては「交渉窓口を設けることは難しい」と判断し、協力委員会へ報告。（11 月）

③ 「図書館における著作物の利用に関する当事者協議会」

第11回（6月26日）、第12回（9月4日）、第13回（11月28日）、第14回（2月20日）

- ・ 図書館における官公庁資料全部複写について文化庁から検討要請（著作権分科会法制問題小委員会関係）「政府刊行物の権利制限について」協議

[権利者側の要望]

- ・ 31条の解釈・運用（「著作物の一部分の範囲」、「定期刊行物の相当期間」）についてのガイドラインの作成
- ・ 著作権法第31条1項1号の複製から商業目的の調査研究を除外
- ・ 館種を超えた図書館間協力の実態の報告
- ・ 「副本」「貸出猶予期間」のガイドライン
- ・ 図書館における貸出に対する保証金制度
- ・ 図書館における複製に対する保証金
- ・ 図書館における複製の提供できるのは来館者に限定

[図書館側の要望]

- ・ 障害者サービスのための著作権無許諾利用
- ・ 再生手段の入手困難な図書館資料を、媒体を変換して複製

[その他]

- ・ 権利者側に日本新聞協会が参加
- ・ 障害者サービスに関わる著作権要望について、今後両方で構成するワーキング・グループで展開

④ 「著作権に関する図書館団体懇談会」

- ・ 当事者協議会の要望事項等について、図書館団体に懇談会を開催

第26回（5月15日）、第27回（8月4日）、第28回（10月3日）、第29回（12月21日）

(6) 国公立大学図書館協力委員会「大学図書館協力ニュース」編集委員会（埼玉県立大学）

① 委員名

主査	棚橋 章	(東京学芸大学)
委員	西山 常清	(千葉大学)
	高橋 努	(筑波大学)
	山縣 泰夫	(東京学芸大学)
	竹内 淳	(神奈川県立保健福祉大学)
	高原 幸子	(埼玉県立大学)
	久世 正友	(龍谷大学)
	秋沢 久美子	(駒澤大学)
	石橋 扶佐子	(久留米大学)
	廣瀬 禎恒	(学術文献普及会)

② 発行 国公立大学図書館協力委員会

③ 編集委員会

- ア 平成18年 5月 (第27巻1号)
- イ 平成18年 7月 (第27巻2号)
- ウ 平成18年 9月 (第27巻3号)
- エ 平成18年11月 (第27巻4号)
- オ 平成19年 1月 (第27巻5号)
- カ 平成19年 3月 (第27巻6号)

(7) 国公立大学図書館協力委員会「大学図書館研究」編集委員会 (群馬県立県民健康科学大学)

①委員名 (平成19年1月現在)

- | | | |
|----|-------------------------------|------------------|
| 主査 | 塚田 吉彦 (東京工業大学) | |
| 委員 | 平岡 博 (筑波大学) | 加藤 晃一 (千葉大学) |
| | 風巻 利夫 (東京大学) | 酒井 清彦 (東京大学) |
| | 高橋菜奈子 (一橋大学) | 石井 保志 (東京医科歯科大学) |
| | 井上 護 (群馬県立県民健康科学大学) | 木村 清美 (愛知県立大学) |
| | 長島 敏樹 (慶應義塾大学) | 加藤 恵美 (法政大学) |
| | 柴尾 晋 (明治大学) | 荘司 雅之 (早稲田大学) |
| | 上田 裕保 (同志社大学) | 小川 光男 (中京大学) |
| | Sharon H. Domier (マサチューセッツ大学) | |

②発行 学術文献普及会

③編集委員会

- ア 平成18年 6月 6日 東京工業大学
- イ 平成18年10月 3日 明治大学
- ウ 平成19年 3月 5日 京都大学

④その他

- ア 第3回の編集委員会と同日に「読者との意見交換会」を開催。

(8) 日本図書館協会理事会(横浜市立大学)

- ① 期日 平成18年5月24日 (水)
- ② 会場 日本図書館協会研修室
- ③ 議事 2005年度会勢報告、決算報告、監査報告

(9) 日本図書館協会評議員会 (名古屋市立大学)

- ① 期日 平成18年5月25日 (木)
- ② 会場 日本図書館協会研修室

- ③ 議 事 2005年度会勢報告、決算報告、監査報告
定款の改正、役員報酬規程の制定、会長の推戴

(10) 日本図書館協会大学図書館部会（横浜市立大学）

①委員 部会長 野々山 隆幸（横浜市立大学）

施設会員委員 川瀬 正幸（東京大学）

西山 常清（千葉大学）

三輪 道夫（横浜市立大学）平成18年4月1日～平成19年7月31日

大垣 信義（横浜市立大学）平成18年8月1日～平成19年7月31日

中元 誠（早稲田大学図書館）

村上 篤太郎（慶應義塾大学）

個人会員委員 亀田 俊一（和光大学）

北 克一（大阪市立大）

山縣 和人（静岡英和学院大）

○10月5日 第1回大学図書館部会委員会（会場：東京大学附属図書館）

1) 報告事項

なし

2) 協議事項

ア 大学図書館部会の会計一本化について

平成19年度予算（案）から部会会計と研究集会会計を一本化する。

イ 2007年大学図書館分科会について

日本図書館協会から「2007年全国図書館大会の構想案」が示され、従来の各地区の大学図書館協議会の持ち回り方式から、今回の全国図書館大会では、協会主導の元に各部会が主体的に担う形に変更となり、当部会主催の分科会についても部会が主体的に企画・運営することとなった。

2007年には部会研究集会の開催も予定され、全国図書館大会分科会への対応について、意見交換を行った。

○11月13日 第2回大学図書館部会委員会（会場：東京大学附属図書館）

1) 報告事項

海外学術図書館活動研究シリーズについて

2) 協議事項

2007年全国図書館大会の分科会について

2007年全国図書館大会の当部会主催分科会の企画提案書提出について、日本図書館協会から依頼があり、第1回委員会に引き続き、当部会主催の分科会の企画・運営・実施体制などについて検討協議した。2007年に研究集会と全国図書館大会分科会の2つを当部会が主体的に企画、運営していくことは無理なため、当面は「分科会」の企画提案は行わない

こととした。

「分科会」の企画・運営における部会と協会本部運営組織との役割や分担等について、日本図書館協会に照会、確認した上で、第2回部会委員会以降も継続して検討協議し、研究集会の開催及び全国図書館大会分科会への対応について当部会としての最終的な意思決定を平成19年2月中に行う。

- (11) 国立国会図書館図書館資料保存協力懇談会（群馬県立女子大学）
平成18年度内に上記懇談会は開催されなかった。